

回 答 書

| 受付番号 | 回収年月日 | 回収場所 | 担当主管課 |
|------|------------|-------|-----------------------|
| 第32号 | 令和7年11月19日 | 伊予市役所 | 環境政策課 福祉課 長寿介護課 |

題目（テーマ）：伊予市ふれあい収集事業について

提案理由（要旨）

愛媛県内では松山市、宇和島市、西予市、新居浜市、今治市がふれあい収集を行っています。伊予市もぜひ実施する方向で検討願いたいです。私が講演会を開催し、最後に困ったことがありますかと問い合わせると、ゴミ出し支援を行ってほしいという要望が多くかったです。各市町村のふれあい取集を確認すると、ゴミを収集する人は市の職員です。伊予市職員にはそんな余裕もないことから、シルバー人材センター会員に収集を任せることを検討願います。ただし、申請手続等は市の職員に任せることとし、実行願います。

回答内容

このたびは、ゴミ出し支援に関する貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

ご提案いただいた「ふれあい収集」の実施について、伊予市としても高齢化・核家族化の進行に伴い、ゴミ出しが困難な方々の増加が懸念されることは認識しております。

この点については、現在本市では、介護保険事業による訪問介護員や障害福祉サービスの居宅介護サービスを活用し、高齢者や障がい者等のゴミ出し支援を行っております。これにより、支援が必要な方々への対応は行われている状況です。

一方で、他市の事例を拝見すると、自治会や地域住民が参加する協議会を立ち上げ、剪定や草抜き、買い物支援と併せてゴミ出し支援を行い、地域ニーズに応える活動を実施しているところもございます。こうした事例においては、地域の方々からの利用料金を低額に設定し、地域全体で支え合う仕組みを作っている点が特徴です。

本市においても、今後の高齢化に対応するためには、地域住民や自治会の協力が重要であり、地域のニーズに応じた支援のあり方を引き続き考えていく所存です。

福祉・生活支援の充実に向けて市民の皆さんと共に取り組んでまいりますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。